

(1) 日立市災害復旧基本計画
ア 主な取組の進捗状況について

1. 日立市災害復旧基本計画

令和5年9月の台風第13号に伴う線状降水帯による豪雨災害からの迅速な復旧や地域経済の早期回復を図るとともに、本市の将来を見据えた防災・減災対策を強化するため、令和6年3月に計画を策定した。計画に基づき、市民・地域・企業の皆様をはじめ、国・県などの支援のもと、本格復旧に取り組んでいる。

2. 計画に基づく主な取組の進捗状況

(1) 主な取組の概要

復旧に向けた主な取組については、5つの基本方針に基づき52項目を推進している。

復旧の基本方針	項目数	主な取組
①社会インフラの復旧	6項目	河川、道路、水道・下水道施設の復旧
②公共施設の復旧	5項目	本庁舎・その他の公共施設(学校施設、スポーツ施設、公園等)の復旧
③地域経済の復旧	4項目	農地及び農業用施設の復旧 林道の復旧、被災中小企業への支援
④被災者の生活再建の支援	27項目	住まいの再建、被災者の生活再建 災害廃棄物の迅速な処理
⑤災害対応の検証に基づく防災対策の強化	10項目	情報の収集・伝達、避難所の在り方 避難行動支援者等への支援 総合的な防災体制の確立

復旧に向けた主な取組の進捗状況

基本方針	中項目	小項目	R7.6
【基本方針 1】 社会インフラの復旧	(1)河川の復旧	①河川・水路の被害への対応	完了
		②流域治水計画の策定	完了
	(2)道路の復旧	①道路の被害への対応	完了
	(3)水道・下水道施設の復旧	①池の川処理場の復旧	完了
		②中継ポンプ場の復旧	完了
		③上下水道施設（管路等）の復旧	R8.3完了予定
【基本方針 2】 公共施設の復旧	(1)本庁舎の復旧	①本庁舎の復旧及び浸水対策	R8.3完了予定
	(2)その他の公共施設の復旧	①学校施設の被害への対応	完了
		②スポーツ施設の被害への対応	完了
		③公園の被害への対応	完了
		④その他の公共施設の被害への対応	完了
【基本方針 3】 地域経済の復旧	(1)農地及び農業用施設の復旧	①農地（法面、土砂流出）及び農業用施設の被害への対応	完了
	(2)林道の復旧	①林道（道路陥没、土砂流出）の被害への対応	完了
	(3)被災中小企業への支援	①被災中小企業への金融支援	継続
		②被災中小企業への復旧支援	完了

基本方針	中項目	小項目	R7.6
【基本方針4】 被災者の生活再建 の支援	(1)住まいの再建	①り災証明書の交付	完了
		②家屋の衛生対策（消毒液等の配布、消毒指導等）	完了
		③住宅の応急修理	完了
		④安全・安心・住まいる助成事業の推進	継続
	(2)被災者の生活再建	①固定資産税・都市計画税の減免	完了
		②市税の徴収猶予	完了
		③国民健康保険料及び一部負担金の減免	完了
		④介護保険料の減免	完了
		⑤介護サービス利用料の利用者負担額の減免	完了
		⑥後期高齢者医療保険料及び一部負担金の減免	完了
		⑦国民年金保険料の免除	完了
		⑧保険料の徴収猶予	完了
		⑨利用者負担金等の減免等	完了
		⑩災害支援金の支給	完了
		⑪災害見舞金の支給	完了
		⑫災害弔慰金の支給	完了
		⑬災害援護資金の貸付け	完了

基本方針	中項目	小項目	R7.6
【基本方針 4】 被災者の生活再建 の支援	(2) 被災者の生活再建	⑭被災者生活再建支援金の支給	継続
		⑮就学援助	完了
		⑯通学支援	継続
		⑰災害ボランティアセンターの設置	完了
		⑱市営住宅の提供	継続
		⑲土のうの配布	完了
		⑳相談窓口の設置	完了
		㉑要支援者を対象とした健康支援	完了
	(3)災害廃棄物の迅速な処理	①災害廃棄物仮置場の設置	完了
		②災害廃棄物の回収	完了
【基本方針 5】 災害対応の検証に 基づく防災対策の 強化	(1)情報の収集・伝達	①災害関連情報の収集の迅速化	R7.7完了予定
		②災害関連情報の発信・伝達方法の見直し	R7.7完了予定
		③防災行政無線による情報伝達	継続
	(2)避難所の在り方	①避難所開設・運営体制の見直し	継続
		②避難所環境の向上・充実	継続

基本方針	中項目	小項目	R7.3
【基本方針 5】 災害対応の検証に基づく防災対策の強化	(3)避難行動要支援者等への支援	①避難行動要支援者の避難支援体制等の見直し	継続
	(4)地域における協力連携	①地域自主防災活動の活性化	継続
	(5)防災意識の啓発・防災教育の推進	①自助力の向上と防災教育の推進	継続
	(6)総合的な防災体制の確立	①災害対策本部体制の強化	継続
		②地域防災計画や各種マニュアルの改定	継続
			完了 3 5 件
			継続 1 3 件
			実施中 4 件

A decorative graphic consisting of three geometric shapes: a large blue triangle pointing downwards at the top, a gray parallelogram in the middle, and a blue parallelogram at the bottom right.

イ 日立市総合防災情報システムについて

1. 目的

災害リスクが高まった際に、気象情報や被害情報等を、デジタル技術を活用して迅速かつ効率的に収集・管理し、災害対応に活用するとともに、多様な広報媒体を通じて一斉に情報発信できる体制を整備する。

2. 主な機能(期待される効果)

情報収集・管理機能

ア 被害情報の収集・集約の効率化

断片的に集まる被害情報を随時集約し、一覧及び電子地図上に可視化する。

イ 河川、海岸、道路の状況把握

河川、海岸、道路の状況をリアルタイム映像により把握する。

ウ 洪水、内水、土砂、津波災害に係る避難指示地区の特定

避難指示対象地区の世帯数および人数を、電子地図上で特定する。

2. 主な機能(期待される効果)

情報発信機能

エ 避難行動要支援者等への情報提供の迅速化

既存システムと連携し、避難行動要支援者等へ情報を迅速かつ一斉に送信することができる。

オ 市民への情報提供の迅速化

各媒体（ホームページ、SNS、メール等）へ情報を一斉に送信することができる。

カ 市民の情報入手の簡便化

市民がスマートフォンやパソコンから防災ポータルサイトにアクセスすることで、災害時に必要な各種情報を簡便かつ迅速に確認することができる。

(ア) 防災情報（避難情報、避難所情報、気象情報、防災マップ、各種お知らせ）

(イ) 公共情報（公共交通機関情報、ライフライン情報、道路規制情報）

(ウ) その他（ハザードマップ、災害関連参考サイト等）

3. 主な整備内容

総合防災情報システム

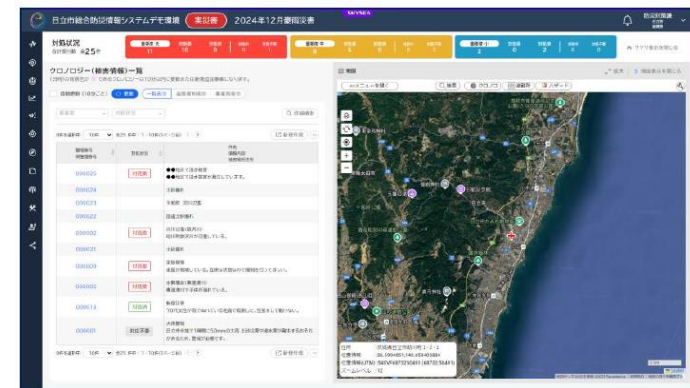
- (1) クラウド型システム一式
- (2) 大型ディスプレイ
- (3) 防災ポータルサイト
- (4) 災害危険箇所Webカメラ

ア 令和5年台風第13号に伴う大雨により
被害が発生した河川等を監視するカメラ
を市内24箇所を整備

イ 防災ポータルサイトで公開、Youtube
ライブ配信



画面イメージ(トップ画面)



画面イメージ(被害情報(クロノロジー)一覧)



カメラ設置イメージ

4. システム整備・運用スケジュール

総合防災情報システム整備・運用		4月			5月			6月			7月			8月		
		上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬
開発・設置	システム設計・開発	R6年度から継続 									完了					
	災害危険箇所Webカメラ設置	R6年度から継続 										完了				
	大型ディスプレイ(庁議室)設置								設置作業							
運用	システム運用										開始					

総合防災情報システム画面サンプル（被害情報一覧）

クロノロジー（被害情報）一覧（日時）の背景色が であるクロノロジーは10分以内に更新または新規追加事案になります。

☐ 自動更新（10分ごと）

更新

サマリ表示

地

重要度

対処状況

0件を選択中

10件

全28件中 / 11 - 20件(2ページ目)

<

>

整理番号 県整理番号	データ種別	重要度	対処状況	受信日時 更新日時	件名 情報内容 被害場所住所	組織 市区町村 区域	発信元	区分	県へ 依頼
000005	クロノロジー	大	対処要	2024/12/05 13:00 2025/01/07 15:50	水難事故(東連津川) 東連津川で子供が溺れている。	総務部 日立市	住民	救援救助	☐
000013	クロノロジー	小	対処済	2024/12/05 21:00 2025/01/07 15:23	転倒災害 70代女性が雨でぬれている地面で転倒した。怪我をして動けない。	総務部 日立市	SNS	人的被害	☐
000001	クロノロジー	中	対応不要	2024/12/05 09:00 2025/01/07 14:31	大雨警報 日立市全域で1時間に50mmの大雨 土砂災害や浸水害が発生するおそれがあるため、警戒が必要です。	総務部 日立市	気象台	気象情報	☐
000014	クロノロジー	大	対処要	2024/12/05 22:00 2025/01/07 14:10	停電情報(入四間町) 入四間町一部で停電が発生しました。	総務部 日立市	市町村	ライフライン	☐
000012	クロノロジー	中	対処要	2024/12/05 20:00 2024/12/10 10:04	道路規制情報(県道37号) 県道37号(日立常陸太田線)雨量超過により全面通行止め。	総務部 日立市	その他	交通情報	☒
000011	クロノロジー	中	対処要	2024/12/05 19:00 2024/12/10 10:03	道路規制情報(常盤自動車道) 常盤自動車道(日立市田尻町付近)土砂災害及び冠水の恐れがある為、全面通行止め。	総務部 日立市	その他	交通情報	☒
000010	クロノロジー	大	対応不要	2024/12/05 18:00 2024/12/10 10:00	大雨特別警報(土砂災害、浸水害) 日立市全域で大雨特別警報が発表された。土砂災害や浸水害に注意してください。	総務部 日立市	気象台	気象情報	☐
000008	クロノロジー	大	対処要	2024/12/05 16:00 2024/12/10 09:55	土砂災害(宮田川) 白銀町宮田川付近で土砂崩れが発生。	総務部 日立市	SNS	災害情報	☐
000020	クロノロジー	中	対応不要	2024/12/05 12:30 2024/12/10 09:53	通信情報 JR東日本(上野東京ライン常盤線) 全線運休の連絡あり。	総務部 日立市	その他	通信情報	☐
000007	クロノロジー	大	対処要	2024/12/05 15:00 2024/12/10 09:50	土砂災害(十王町) 十王町十王川付近で土砂崩れが発生。県道60号を覆い通行不可。	総務部 日立市	消防	災害情報	☐

0件を選択中

10件

全28件中 / 11 - 20件(2ページ目)

<

>

総合防災情報システム画面サンプル（被害情報集計）

被害情報(クロノロジー)

最終更新
2025/05/01 15:05



対処

	 対処不要	4 件
	 対処要	17 件
	 対処中	0 件
	 対処済	2 件

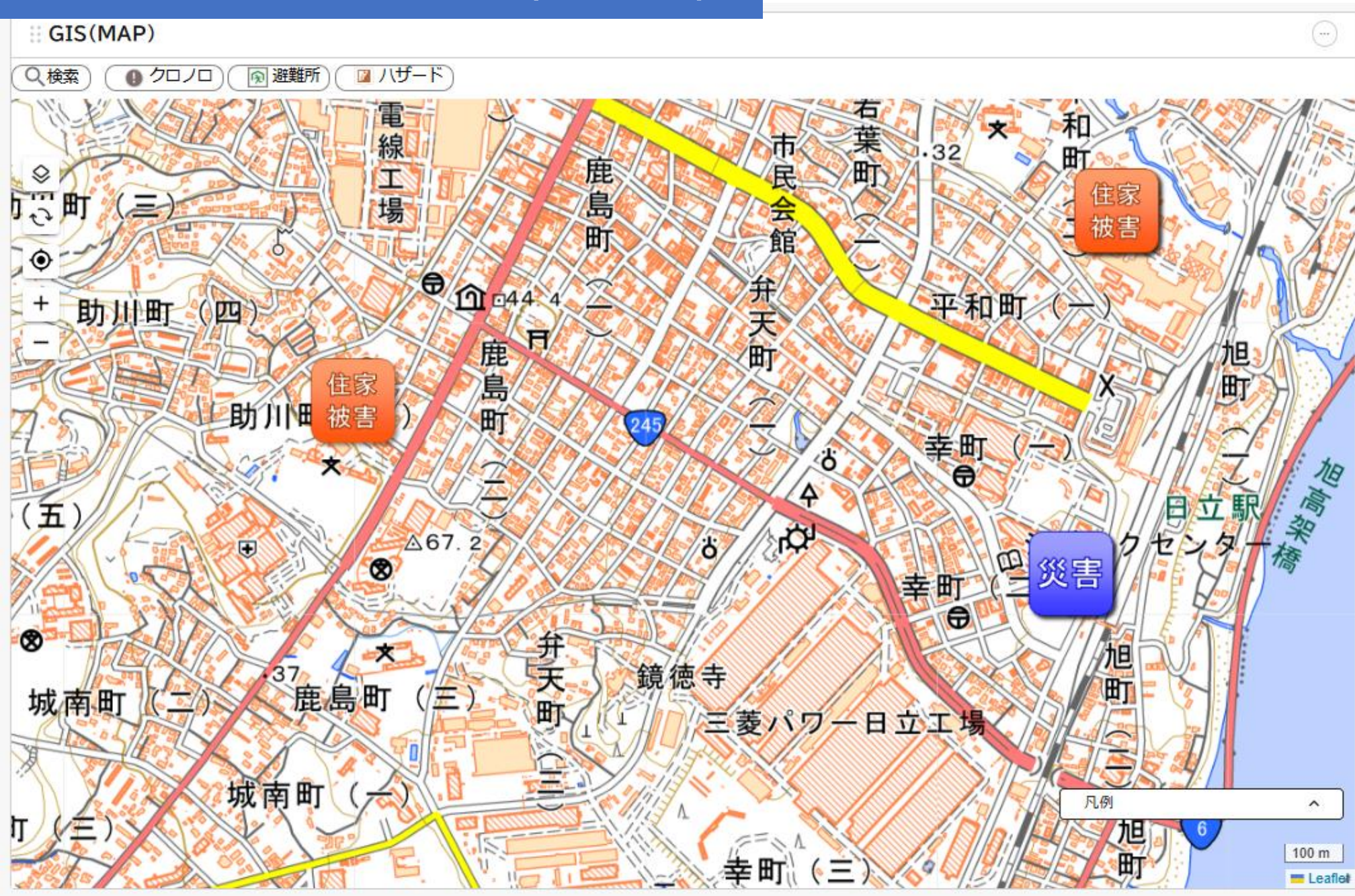
人的被害

死者(人)	0 人
行方不明者(人)	0 人
負傷者(軽傷)(人)	0 人
負傷者(重傷)(人)	0 人

住家被害

全壊(棟)	0 棟
全壊(世帯)	0 世帯
全壊(人)	0 人
半壊(棟)	0 棟
半壊(世帯)	0 世帯
半壊(人)	0 人

総合防災情報システム画面サンプル (GISマップ)



総合防災情報システム画面サンプル（避難所情報集計）





ウ 風水害時における開設避難所基準の見直しについて

1. 本市の指定避難所の現状

【指定避難所の施設数】



91カ所

小中学校	39カ所
高等学校	8カ所
交流センター	23カ所
公共施設等	21カ所

【避難所の開設基準】

- 災害時に、91カ所の指定避難所の中から、災害の種別・規模に応じて、避難所を開設する。
 - 風水害時は、最初に開設する避難所として、23学区の小学校等（多賀中、中里小中を含む）を開設する。
- ☆油縄子学区は、地域住民の意向により多賀中を最初に 開設する。

【風水害の開設避難所】 小学校 23カ所

学区	開設避難所 (最初に開設する避難所)	追加開設 (避難者の増加が見込まれる場合)
十王	櫛形小 ※	十王中
豊浦	豊浦小 ※	豊浦中
日高	日高小 ※	日高中
田尻	田尻小 ※	
滑川	滑川小 ※	滑川中
宮田	宮田小	駒王中
仲町	仲町小	
中小路	中小路小 ※	
中里	中里小中	
助川	助川小	助川中
会瀬	会瀬小 ※	
成沢	成沢小	
諏訪	諏訪小	
油縄子	多賀中 ☆	油縄子小
大久保	大久保小	大久保中
河原子	河原子小 ※	河原子中
塙山	塙山小	
金沢	金沢小	台原中
大沼	大沼小 ※	泉丘中
水木	水木小	
大みか	大みか小 ※	
久慈	久慈小	松風中 ※
坂下	坂本東小 ※	
合計	23	12

(参 考)

【地震の開設避難所】 小中学校 35カ所

- 震度5強以上の地震で自動開設

【津波の開設避難所】 小学校等 12カ所

※津波注意報以上の発表で沿岸部の小学校等を自動開設

2. 見直しの理由と検討結果

【理由】

- 「令和5年台風13号災害対応に関する市民懇話会」や各コミュニティから、開設避難所の暑さ、寒さ対策など、避難所環境向上のための交流センター活用についての要望が寄せられた。
- 県管理河川（二級河川等）の洪水浸水想定区域指定に伴い、中里小中学校が新たに里川洪水浸水想定区域に含まれた。 ※ R7.3.28指定

検討の結果・・・

23学区内の交流センターの状況



開設可能 13施設

日高、滑川、宮田、成沢
諏訪、油縄子、大久保、
河原子、塙山、金沢
大沼、水木、大みか



開設に適さない 10施設

- 洪水浸水想定区域(十王、豊浦、田尻、中里、仲町、久慈、坂下)
- 土砂災害等警戒区域(会瀬)
- 駐車場不足等(中小路、助川)

交流センター

- ・ 23学区内のうち、交流センター13施設は開設可能。
- ・ 一方、他10施設の交流センターは、洪水浸水想定区域内又は土砂災害等警戒区域内に立地することや、駐車スペース不足等から開設避難所に適さない。

小学校

- ・ 23学区内のうち、小学校22カ所は開設可能。
- ・ 中里小中学校が里川洪水浸水想定区域に含まれたため、開設避難所に適さない。

23学区内の小学校の状況

開設可能 22施設

開設に適さない 1施設

- 洪水浸水想定区域(中里小中学校)

3. 風水害時の新たな避難所開設基準

これまで



指定避難所
91カ所

▼ 風水害時は...

開設避難所



小学校 23カ所

・風水害時は、23学区の小学校を開設する。

追加開設

・被害の拡大が想定される場合は、中学校を開設する。



中学校 12カ所

これから



指定避難所
91カ所

▼ 風水害時は...

最初に開設する避難所



交流センター 13カ所



小学校 10カ所

・風水害時は、交流センター13カ所・小学校10カ所を開設避難所として開設する。

※交流センターが開設に適さない学区のみ、従来どおり最初から小学校を開設する。また、中里学区は旧中里小学校を開設避難所として開設する。

追加で開設する避難所

・災害の規模に応じて、開設していない小学校を開設する。



小学校 13カ所

追加開設

・被害の拡大が想定される場合は、中学校を開設する。



中学校 12カ所

4. 風水害時に開設する避難所一覧（見直し後の開設避難所一覧）

【風水害時の開設避難所】 ※赤字は今回の見直しで変更となった避難所

No	学区	※23学区に最初に開設する避難所	避難者の増加が見込まれる場合に開設する避難所	備 考
1	十王	十王中学校		(十王交セは洪水ハザード内) (十王中は冷暖房完備)
2	豊浦	豊浦小学校		(豊浦交セは洪水ハザード内)
3	日高	日高交流センター（体育館あり）	日高小学校	
4	田尻	田尻小学校		(田尻交セは田尻川ハザード内)
5	滑川	滑川交流センター（体育館あり）	滑川小学校	
6	宮田	宮田交流センター	宮田小学校	
7	仲町	仲町小学校		(仲町交セは宮田川ハザード内)
8	中小路	中小路小学校		(中小路交セは施設利用に係る地域住民の意向から)
9	中里	旧中里小学校		(中里小中、中里交セも里川ハザード内)
10	助川	助川小学校		(助川交セは施設利用に係る地域住民の意向から)
11	会瀬	会瀬小学校		(会瀬交セは土砂ハザード内)
12	成沢	成沢交流センター	成沢小学校	
13	諏訪	諏訪交流センター	諏訪小学校	
14	油縄子	油縄子交流センター	多賀中学校	
15	大久保	大久保交流センター	大久保小学校	
16	河原子	河原子交流センター	河原子小学校	
17	塙山	塙山交流センター	塙山小学校	
18	金沢	金沢交流センター	金沢小学校	
19	大沼	大沼交流センター（体育館あり）	大沼小学校	
20	水木	水木交流センター（体育館あり）	水木小学校	
21	大みか	大みか交流センター	大みか小学校	
22	久慈	久慈小学校		(久慈交セは津波、瀬上川ハザード内) (久慈小は冷暖房完備)
23	坂下	坂本東小学校		(南交セは洪水ハザード内、茂宮川ハザード内)
開設箇所数		23（うち交流センター13）	13	

A decorative graphic consisting of three geometric shapes: a large blue triangle pointing downwards at the top, a gray parallelogram in the middle, and a blue parallelogram at the bottom, all arranged diagonally from top-left to bottom-right.

Ⅰ 日立市流域治水計画について

流域治水の考え方

- 気候変動の影響による水災害の激甚化・頻発化を踏まえ、河川インフラなどの対策を加速するとともに、流域に関わるあらゆる関係者が協働して水災害対策を行う。
- 地域の特性に応じ、①氾濫を出来るだけ防ぐ、減らす対策、②被害対象を減少させるための対策
③被害の軽減、早期復旧・復興のための対策をハード・ソフト一体で多層的に進める。

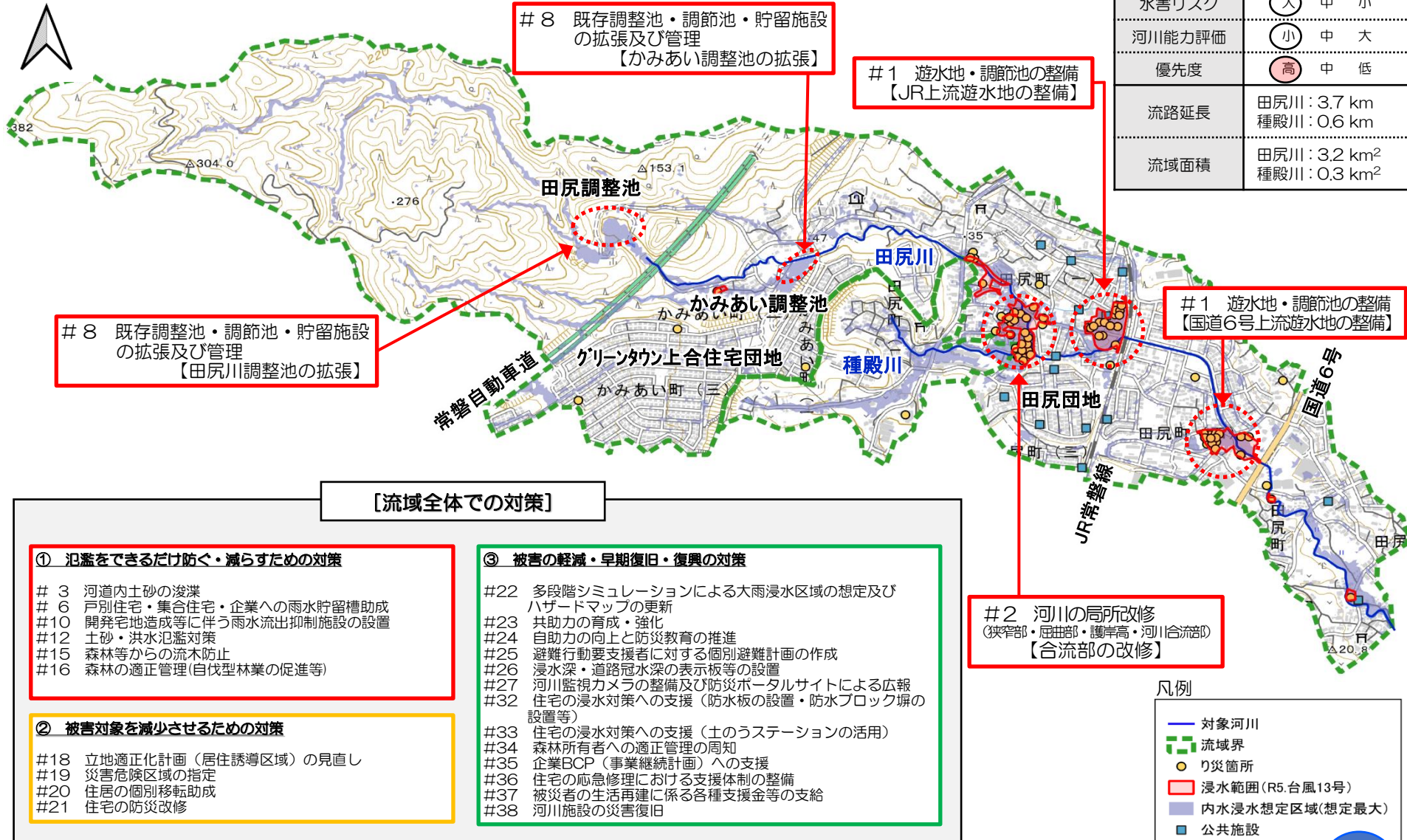
流域治水のイメージ



計画に位置付けた対策（38施策）

氾濫(溢水)を出来るだけ防ぐ・減らす	被害を減少させる	被害の軽減・早期復旧・復興
流域内で溜める ①遊水地・調節池の整備 ②公共施設での雨水貯留 ③既存調整池等の拡張 ④田んぼ貯留 ⑤森林の適正管理 ⑥戸別住宅・集合住宅・企業への雨水貯留槽への助成 ⑦ため池の洪水調整機能管理 ⑧開発宅地造成等に伴う雨水流出抑制施設の設置 ⑨道路施設の浸透機能 出来るだけ流す・支障物の除去 ⑩河川の局部改修 ⑪河道の浚渫 ⑫河川占用の見直し ⑬取水堰の廃止及び事前操作 ⑭森林等からの流木防止 ⑮下水道（雨水）による内水浸水対策 河川への土砂流出の抑制 ⑯土砂・洪水氾濫対策の促進 ⑰山林の土壌侵食及び土壌流出の抑制 (17施策)	まちづくりの誘導 ①立地適正化計画（居住誘導区域）の見直し 土地利用の規制 ②災害危険区域の指定 被害対象の減少 ③住居の個別移転への助成 ④住宅の防災改修への助成 (4施策)	水害リスクの周知・避難の確保 ①多段階シミュレーションによる大雨浸水区域の想定及びハザードマップの更新 ②共助力の育成・強化 ③自助力の向上と防災教育の推進 ④避難行動要支援者に対する個別避難計画の作成 ⑤浸水深・道路冠水深の表示板等の設置 ⑥河川監視カメラの整備及び防災ポータルサイトによる広報 重要インフラの耐水化 ⑦市庁舎の耐水化 ⑧池の川処理場の耐水化 ⑨消防本部庁舎の耐水化 ⑩大甕駅自由通路の耐水化 経済被害の軽減等 ⑪住宅の浸水対策への支援 ⑫土のうステーションの活用 ⑬森林所有者への適正管理の周知 ⑭企業BCPへの支援 災害復旧 ⑮住宅応急修理における支援体制の整備 ⑯被災者生活再建に係る各種支援金等の支給 ⑰河川施設等の災害復旧 (17施策)

田尻川流域治水プロジェクトマップ





オ 日立市庁舎安全対策計画について

日立市庁舎安全対策計画の概要 ～水害に対する防災拠点機能の強化を目指して～

令和5年9月8日、台風第13号の影響により、本庁舎西側の河川合流地点から溢水した大量の水が地下に流入し、本庁舎の電源設備に被害が生じた。

この災害を教訓に、市民の拠りどころとなる本庁舎の防災拠点機能の強化を図ることを目標として、近年の激甚化・頻発化する様々な災害を想定した計画を策定した。

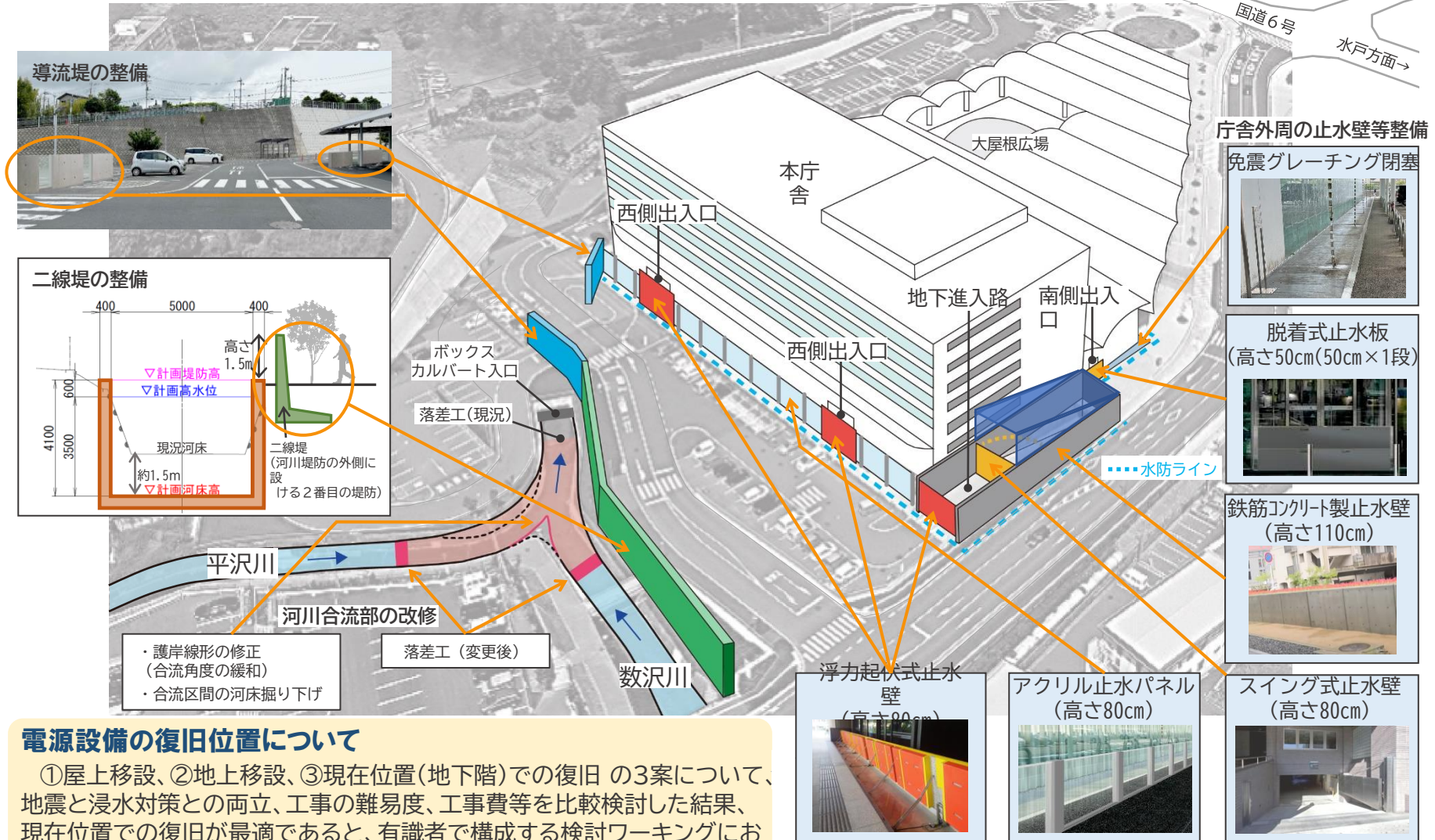
本計画の策定に当たっては、浸水対策等の専門的な有識者で構成する「日立市本庁舎浸水対策に関する在り方検討ワーキング」において、最高水準の知見による安全性の検討を行った。

計画のポイント

- ◆ 本庁舎は防災拠点となる重要施設であるため、国のガイドラインに適合した対策を行う。
 - ◆ 国が定める1時間当たり153ミリの国内最大級の豪雨を10%割り増した168ミリの降雨に対しても、庁舎内への浸水を防ぐ。
- ※ 国土交通省「気候変動を踏まえた治水計画のあり方提言」では、気候変動により平均気温が2℃上昇した場合、降雨量が10%増加すると予測している。

庁舎安全対策の概要図

河川の溢水対策として、河川合流部の改修、堤防(二線堤・導流堤)の整備を行う。
また、庁舎1階及び地下階への浸水対策として、庁舎外周に止水壁等を整備する。
万が一止水壁等が機能せず、庁舎地下階が浸水した場合も想定し、多重の対策として地下階の止水化対策を行う。



電源設備の復旧位置について

①屋上移設、②地上移設、③現在位置(地下階)での復旧の3案について、地震と浸水対策との両立、工事の難易度、工事費等を比較検討した結果、現在位置での復旧が最適であると、有識者で構成する検討ワーキングにおいて評価された。

※この対策図はイメージです